

# Northerner

総会員数 7,302名(2024.4.30現在)



## Contents

令和6年能登半島地震 活動報告

受賞報告

中級パラスポーツ指導員養成講習会を振り返って

7月17日は理学療法の日

第75回北海道理学療法士学会大会演題登録開始のご案内

広報部コラム

INTERVIEW

理学療法士の職域拡大に向けた新たな分野の紹介シリーズ【第10弾】

市議会議員として活躍しているセラピスト

求人募集広告申込要項

事務局からのお知らせ

事務局移転のお知らせ

メルマガ配信について

賛助会員・協賛企業一覧

原稿締切

## 活動報告

# 令和6年 能登半島地震

令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震は甚大な被害を及ぼし、多くの保健・医療・福祉チームが支援活動を展開しました。北海道理学療法士会は北海道JRAT(日本災害リハビリテーション支援協会のチーム)および北海道DWAT(北海道災害派遣福祉チーム)の構成団体となっており、1月から4月まで、多くの会員が北海道JRATとして派遣されました(北海道DWATはチームメンバー登録されている会員が6名とまだ少なく、当会からの派遣はありませんでした)。

今回は北海道JRATとして派遣されたお二人に活動内容を紹介していただきます。

## 現地活動本部での支援活動を振り返って

函館中央病院 相馬 栄大

令和6年2月4日から7日の4日間、能登半島地震での被災地支援に向かいました。被災地支援というと避難所支援を思い浮かべる方が多いと思いますが、私は現地活動本部(七尾本部)での支援、いわゆるロジスティック要員(Lスタッフ)として支援を行いました。本部での活動は、避難所を回っている地域JRATの調整、他団体との情報共有、各避難所から挙がっている要望のまとめと対応する活動チームの調整などです。私自身初めての支援活動で右も左もわからない中、さまざまな課題が次々と生じましたが、現地地域JRATのロジリーダーと一緒に参加していた地域JRATの皆さんと力を合わせてなんとか乗り越えることができました。また、これまで研修会で培ってきた災害支援に関する知識や心構えが非常に役立ちました。



今回、活動本部の支援に携わり感じたことは、自分の住んでいる地域の種々の状況を把握しておくこと、また各団体と平時からの関係性を築いておくことが非常に重要だということです。北海道は非常に広大な面積を有しており(九州と四国を合わせた面積よりも大きいです)、発災した際にはその地域のセラピストの協力が不可欠になります。災害はいつ起こるかわかりません。起こらないに越したことはありません。しかし万が一に備えて、「自分にはあまり関係ないから」と思わず、これからも災害支援についての知識を深めていき、自分の住んでいる地域の防災対策などもしっかりと把握していきたいと思います。現在、各支部や士会としても災害支援の研修会を開催していますので、まずは一度参加して、災害支援というものに触れてみてください。

## 他職種との連携の大切さ

函館中央病院 武田 恵李

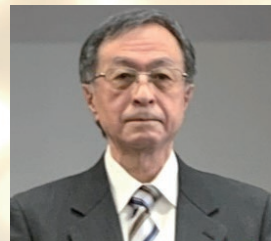
「災害医療」にはフェーズがあり、発災直後から約72時間を第1期(被災混乱期)、4日目から1ヵ月末を第2期(応急修復期)、2ヵ月から6ヵ月を第3期(復旧期)、その後を第4期(復興期)として分類します。私が活動していた時期は、第3期の復旧期にあたり、多くの被災者が避難所から仮設住宅に入居し始めた時期でした。そのため、現地スタッフの人手が足りず、仮設住宅の家屋調査・動作指導を急遽依頼されました。

バリアフリーの仮設住宅でしたが、入居されても浴槽用手すりや設置出来ず、デイサービスを利用する必要が生まれました。このようなケースが生じる度に様々な方面の方々に協力を仰がなければならず右往左往しましたが、その都度ご自身も被災者であるケアマネージャーや福祉用具の担当の方々に快く協力していただきました。こうしたことから、平時から様々な業者の方々や施設の方々、地域職員の方々とのつながりを作っておく必要があると感じました。

私はこの派遣に参加し、今現在の自分の技術・知識が役立つということが確認でき、これからは経験を積み重ね、受動的ではなく能動的に動いて欲しいという被災地の方々から求めている要望に応えられるように、日々努力していかなければならないと強く感じました。



# 受賞報告



## 医療功労賞を受賞して

水上 八行

この度は医療功労賞という大変名誉ある賞を賜り大変光栄に存じます。この受賞にあたり、推薦をいただいた柿澤会長はじめ道士会役員の方、今までの勤務先の職員の皆様に感謝御礼申し上げます。

私が理学療法士という職業を知ったのは、高校3年の夏でした。出身地の中富良野の先輩が理学療法士の養成校に行っている事を父が教えてくれたのがきっかけでした。その人は元道士会会長の水本善四郎先生で、私の恩人です。その頃の養成校は全国で八校のみで道内には無く、大阪の養成校に入学しました。卒業後は小児分野に進み、大阪で4年ほど勤務しました。その後、道立札幌肢体不自由児総合療育センター（現在の道立子ども総合医療・療育センター）に就職しました。入職当時は広域な道内各地の小児施設には理学療法士が少なく、医師と共に巡回療育相談や療育キャンプなどが特に必要な時期でした。また、研修会の実施、理学療法士の学生の実習受け入れも積極的に行いました。



60才の定年まで35年間勤務しました。退職後はフリーの理学療法士として14か所でパート勤務しています。午前と午後で別の勤務も多く、昼休みに車で移動しています。自分で移動してみて、改めて北海道は広いと実感しました。その中でかつて担当した子どもが成人になり久しぶりに再会する事も多く、この仕事をしていて本当に良かったと思います。

最近は医療的ケア児の重症児デイサービスも増えており、10か所で勤務しています。障害も重度重複化しており、最新の知識や技術の習得は必須です。今後も健康に気を付けて研修会や学術大会など研鑽を続け、可能な限り仕事を続けたいと思っていますので、皆様今後ともよろしくお願ひいたします。私が道士会に入会した昭和55年は道内の養成校はまだ無く、会員が80名程度でした。今は養成校が13校、会員が7000名を超えており、多くの分野での活躍と、道士会のますますの発展を心より祈念いたします。

## 中級パラスポーツ指導員養成講習会を振り返って



旭川育成会 やすらぎ園  
内村 隆一郎

2023年9月、12月の4日間で「PTのための中級パラスポーツ指導員養成講習会」が旭川市障がい者福祉センター おびつた で開催されました。全道各地だけでなく、広島県からも参加者がおりパラスポーツを学びました。実技は試合形式が多く、下手ながらに熱く盛り上がり、次の日は筋肉痛になったことを思い出します。座学の講義では、どの講師も経験談が多く、その際の画像や動画も見せてくれ、楽しく学べる時間となりました。

今回の経験を生かし、職場では「レク・スポーツの日」と題して、今年の1月から週1回利用者がスポーツを楽しむ日とし、第1回はボッチャ・フライングディスク・ビーンバッグ投げ・スラロームを行いました。利用者に笑顔が溢れ楽しい日となりました。その後のアンケート調査でも9割以上の利用者が満足と回答してくれていました。まずは、施設から地域社会へパラスポーツを広げる事を中心に活動していきたいと思っています。



浜仁会 真駒内在宅クリニック  
熊谷 健太郎

講義内容は多岐に渡っており、パラスポーツ現場での理学療法士の役割や障がいの理解などを座学にて学び、実技の中で様々なパラスポーツを実際に体験することができました。講師陣は東京2020をはじめ、様々なパラスポーツ現場に携わっているトップランナーの方々で現場の「リアル」を聴くことができ、非常に充実した4日間となりました。

東京2020の盛り上がりも受けてパラスポーツの楽しさや奥深さが少しずつ周知されて来ましたが、まだまだ認知度は低いように感じます。パラスポーツが健常スポーツと同様に多くの国民が熱狂するエンターテイメントの一つになるよう、理学療法士として微力ながら関わって参ります。

今回、北海道で講習会を開催することにあたり、ご尽力いただいた講師陣の皆様、スタッフの皆様にご感謝を申し上げるとともにご報告とさせていただきます。

**今年度、障がい者スポーツ支援部では以下のパラスポーツ大会で理学療法士がサポートいたします!**

- ◎札幌すすらんピック陸上大会…6月2日(札幌)
- ◎北海道障がい者スポーツ大会(陸上、車椅子バスケット)…9月29日(帯広)
- ◎北海道アダブテッド陸上大会…8月18日(旭川)
- ◎北海道障がい者スポーツ冬季大会…2月上旬(旭川)

# 7月17日は理学療法の日

社会局 企画推進部 小川 真太郎



7月17日は「理学療法の日」です。

1965年に理学療法士の資格制度が誕生し、翌年の国家試験に合格した110名の理学療法士によって、7月17日に結成されたのが日本理学療法士協会です。理学療法の日は、この日本理学療法士協会結成の日に因んで制定されました。

理学療法士とその活動について、多くの国民の方に知っていただき、日本全体の保健・医療・福祉がより良くなることを願って定められた日です。また、7月17日の前後一週間を「理学療法週間」とし、毎年、各都道府県士会で理学療法に関するイベントやセミナーを行っています。北海道理学療法士会は全道各地で、10支部の社会部を中心に様々なイベントを開催しています。

コロナ禍では多くのイベントやセミナーの開催が行えませんでした。5類移行後の昨年からは、徐々に対面でのイベントが再開さ

れています。今年度は、対面での市民参加型イベントやセミナーの開催、地域のイベントやお祭りでの理学療法(士)の紹介、高校生の理学療法体験など、地域のニーズに沿った、より多くの事業が展開される予定です。

また、昨年度は新たな試みとして、「理学療法の日」の広報をテレビCMで行いました。今年度も継続して実施する予定です。事業については、北海道理学療法士会、日本理学療法士協会のホームページ等でお知らせしますので、地域の皆様に参加をお願いしたいと存じます。

最後に本会会員の皆様も、「理学療法の日」を意識していただき、道士会活動への積極的な参加、地域の皆様への周知をお願いいたします。

## 第75回 北海道理学療法士学術大会 演題登録開始のご案内

第75回北海道理学療法士学術大会 準備委員長 會津 圭崇

**【募集期間】 令和6年4月15日(月)正午～6月16日(日)正午まで(予定)**

本学術集会では、理学療法の基礎・臨床・教育などに関する発表を広く募集いたします。発表を希望される皆様は、演題登録をお願いいたします。

登録方法については北海道理学療法士会ホームページにあります。学術大会の演題登録をご確認の上、登録をお願いいたします。皆様のご登録をお待ちしております。

締め切り間際はアクセス集中によりサーバー処理能力が極端に低下します。そのため、登録に時間を要する、あるいは登録を完了できないといった事態が生じる恐れが予測されます。締め切り時間の延長は行ないませんので、余裕をもって登録いただくことをお勧めします。

また、大会プログラム等を順次ホームページへ掲載いたしますのでそちらもご確認ください。



# 私の好きなコトを紹介/ 美味しい珈琲のコツ

広報部 佐藤 信孝



私は社会局広報部の仕事に携わって10年程になります。広報部の主な仕事としては、広報誌「Northerner」を通じた広報活動を主としています。会員の皆様がどのような広報を求めているのか? 広報部員と推察しながら都度、広報誌の内容やコンテンツをブラッシュアップしてきました。現在広報部における私の仕事は、過去に作成した元気ハツラツシニア世代向けのリーフレットを刷新するために、印刷業者との打ち合わせなどを主に担当しています。

理学療法士としての普段の業務以外での広報部としての作業となるため、大変な部分もあります。しかし、広く世の中の流れや動向を知れることや広報記事の依頼を通じてたくさんの方の仕事に対する向き合い方や価値観に触れるなど、広報部の仕事を通して発見するたくさんの方の面白みもあることを同時に感じております。

是非、会員の皆様の中で、理学療法士としての仕事に対する価値観や取り組み方を学んで視野を広げてみたいなど思っている方

がいましたら広報部の仕事をしてみるとたくさんの発見があるのでおすすめです!

前置きが長くなりましたが(笑)、今日は私の好きなコト(珈琲)を一つ紹介させていただきます。あまり知られていない美味しい珈琲の抽出のコツを紹介いたします。

美味しい珈琲を抽出するために一つ知っておくといことがあります。実は、珈琲には3段階の味があり、3つの味が交じり合って珈琲が構成されているのです。その3つの味とは、最初に抽出される①デミタス(美味しい珈琲)と続いて抽出される中間の②不味い出がらしと、最後に③美味しい出がらしが順番に抽出されます。最後の出がらしは無味無臭になりますが、合計の抽出時間が4分以上を過ぎると酸っぱい味の珈琲になってしまうので、注意が必要です。この3段階の味が全部合わさって珈琲は構成されています。

## 珈琲抽出のコツ

珈琲の粉の量は30gに設定。珈琲の抽出は、①から③の抽出液を別な容器で分けて抽出します。



|        |               |                  |                   |
|--------|---------------|------------------|-------------------|
| 珈琲の抽出液 | ① デミタス(100cc) | ② 不味い出がらし(150cc) | ③ 美味しい出がらし(200cc) |
| 抽出時の匂い | 美味しい匂い        | えぐみのある匂い         | 無臭                |
| 抽出時間   | 最初の40秒程度      | 中間はできるだけ早く       | 合計の抽出時間は4分以内      |



美味しい珈琲にするコツは、  
②の不味い出がらしを抜く! ことにあります。

上に紹介した珈琲の知識を踏まえ、美味しい珈琲を飲みたいと思う方は、①デミタスと③美味しい出がらしだけで珈琲を抽出し、②不味い出がらしを思い切って捨てましょう。何とも美味しい珈琲ができますのでご興味のある方は試してみてください。

これからの暑い時期を乗り切るためにエグみのない清涼感のあるアイスコーヒーを楽しみたい方は、ハンドドリップを行う時の最初のデミタスの部分だけを抽出し、沢山のロックアイスで急速に珈琲を冷やすと最高に美味しいアイスコーヒーができますのでチャレンジしてみてください。

# 市議会議員として 活躍しているセラピスト



芦別市市議会議員  
竹内 真さん

職域事業部の理学療法士の職域拡大に向けた啓発・提案事業では、先駆的に行っている分野等で活躍されている理学療法士へインタビューを行い、会員の皆様に紹介することで興味をもつ、あるいはすでに興味をもっている人が一歩を踏み出すきっかけを作ること、そして、今後その分野での理学療法士の未来・可能性が広がるように活動しています。

今回は市議会議員としてご活躍されている理学療法士の竹内真さんについて紹介します！

## 理学療法士を 目指したきっかけ

自分が18歳のときに祖父が最後寝たきり状態で亡くなりました。当時は身体拘束や行動制限が当たり前に行われていましたが、家族としてはそれが悔しく、「その人の希望に沿った最期を迎えられるよう手伝えることができたなら」という思いで理学療法士を志しました。

## この領域に取り組む ことになった経緯

養成校を卒業後、はじめ介護老人保健施設で働きました。現場では排泄自立が困難な方が理学療法を通して介助下にて排泄できるようになっても、「おむつをしているのだから、おむつにして」と病棟のスタッフから言われるなど、自分の理想とすることが理解されず大変もどかしく感じていました。そのような中で自分のやりたいことを実現するためには起業するしかない!と一念発起しデイサービスを開設しました。その後デイサービスを経営する中、様々な事情で「この街に住んでいたいけどあきらめる」といった方々をたくさ

ん見てきました。そのような方々の思いを間近で見聞きしていると、まずは自分の街から何か変えていく事はできないだろうか、理学療法士として街の医療や介護保険、福祉といった事柄に関わってこの街に住むことを諦めなくても良いようにできないだろうかと思うようになり市議会議員に立候補することを決意しました。

## 実際の市議会議員 としての活動内容

活動内容はおおまかに述べると、年4回(3月、6月、9月、12月)の定例会への

参加、毎月開催される常任委員会への参加(私は現在総務常任委員会に在籍しています)、社会事業とりわけ医療、福祉、介護、保健分野に関する提言や助言を行うこと、その他一般的な市議の業務(市民の要望を行政にとどけること、行政課題を解決するための視察、市民への広報)などがあります。

## 活動中の課題

プライベートでは三児の父、夫、仕事としてはデイサービスの機能訓練指導員(理学療法士)と会社の代表取締役、市議



会議員という役割を担っています。

多くの役割をすべて完璧にこなすことは難しくとても大変です。とりわけ市議会議員の仕事は公務にあたるため優先して行わなくてはなりません。そのためサービスにおいては自分が留守にする際にも同様のサービスの質と量を利用者さんに提供できるよう職場のシステムを構築すること、そしてそれを維持していくことが大きな課題となります。幸いにも家族や利用者さん、職場の同僚の理解が行えることができ、皆さんとても感謝しています。

## この領域で 理学療法士として関わる やりがい・意義など

わたしたち理学療法士は法律の下にできることが定められています。また全ての方が憲法、法律、条例といった社会のルールの下で生活しています。市議会議員という仕事は条例の制定に直接かかわる立場ですが、私自身この経験によってわたしたちの生活の仕組みをよく知るようになりました。わたしたちの生活の根幹ともいべき民意を代表し直接行政に声を届けることができること、また立法に携わり社会の仕組みを変革していくことができることに大きなやりがいを感じています。また、意義としては市議会、道議会、国会などさまざまな立場で理学療法士というバックグラウンドをもつ方が直接立法に携わることで医療・介護・福祉の分野でより良い社会、理学療法士が活躍できる社会を構築できることにつながるのではないかと思います。

## 今後について

今後の目標としては、選挙で市民のみなさまにお約束をした「市民の健康な暮らしを支える」をかなえるために粉骨砕身して働きたいと思っています。具体的には災害時の高齢者を中心とした救助ネットワークシステムの構築や市の地域

包括ケアチームに理学療法士を参画させることです。

また、日本の多くの自治体・国政の場で理学療法士の有資格者が議員として参画していることがあたりまえな社会になることを目指し、私自身もその一助となれるよう多くの仲間と協力していけたらと思っています。

## 士会員へのメッセージ

議員や選挙といったことはなじみがないう方もおられるかもしれませんがそんな

に難しい話ではないと思います。私は、地盤・看板・鞆どれ一つもない状態で候補し当選させていただきました。やる気があれば必ず挑戦してほしいと思います。これからは自分たちで理学療法士の職域を守っていく、作っていく時代になると思います。理学療法士として患者さんや利用者さんと向き合うことはとても素晴らしいことですが、社会の大元をやることで自分の暮らしを守ること、社会を支えることができる議員の仕事にも興味をもってもらえたら嬉しいです。

私に 市議会議員候補 お願いください。  
あなたの暮らしを諦めない  
暮らしを支える

市議会議員候補 真 竹内まこと  
たけうち  
45歳 Mail: we-gokoro@helen.ocn.ne.jp

証紙 竹内まこと 事務所 090-7659-6251 FAX 0124-27-7712

笑顔と安心 住み続けたいと思えるまちづくり

若ささとチャレンジ

竹内の想い

私は理学療法士が好きです。そんな大好きな理学療法士が子供から高齢者まで全ての世代で住み続けたいと思えるようなまちであり続けたいです。私は理学療法士として医療・介護・福祉・教育と幅広い分野で「暮らしを支える」というテーマに活動しています。その中で様々な人が理学療法士に「助けてほしい」と言ってくれています。今の自分では支えきれない、今の制度では支えられない。これを支えていかなければいけません。支えていくことなどできるのか。それでも一歩ずつ、地道に頑張ればきっと何もかも支えたい暮らしを実現するために皆さんの声を市に届けていきたい。初めてだからと皆さんと同じ目線で接することを心がけていきたいと思います。この領域を皆さんに見守ってほしい。私は市民の代表です。一緒にこれからの理学療法士を盛り上げていきたいと思います。

## 公益社団法人北海道理学療法士会 求人募集広告申込要項

|              |  |
|--------------|--|
| 掲載料金         | ●A4 1ページ 白黒印刷：30,000円+税<br>●A4 1/2ページ 白黒印刷：15,000円+税   |
| 掲載箇所         | 1.北海道理学療法士会 会報誌「Northerner」(発行部数2,100部)<br>2.公益社団法人北海道理学療法士会ホームページ(会員メニュー>求人広告)  |
| 発刊時期         | 2・6・9・11月<br>※ホームページへの掲載は、通常2～3か月間となり、期間が過ぎた場合は自動的に削除させていただきますので、予めご了承ください。なお、掲載が不要となった場合は、ご連絡ください。  |
| お申込み方法       | 本会ホームページの各種申請書ダウンロードより「求人広告申込要項」を取得して、記載例を参考に作成し、事務局までお申込ください。お申込を受信しましたら担当者より受領及び校正の連絡を致しますが、連絡が無い場合には事務局(TEL:011-213-0301)までお問い合わせください。なお、校正は原則1回とさせていただきます。<br>※原則として、フォントはMSゴシック体とし、指定ロゴ・写真・画像の追加、お取り扱いは致しておりませんので、文字のみで作成をお願い致します。<br>※本会の都合により掲載できない場合がありますので、予めご了承ください。 |
| 申込締切         | <b>発刊前月の1日</b> 締切後は次号ご掲載となります。   |
| お支払い方法       | 掲載された会報誌とともに、ご請求書を同封致します。<br>お手元に届き次第、お支払いいただきたくお願い申し上げます。   |
| お申込み・お問い合わせ先 | 公益社団法人北海道理学療法士会 事務局<br>〒060-0807 札幌市北区北7条西6丁目1-4 北苑ビル2階<br>TEL:011-213-0301 FAX:011-213-0302 E-mail:office@pt-hokkaido.jp  |



## ▶▶▶ 事務局からのお知らせ ◀◀◀

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 1 異動・住所変更<br>改姓・転出入 等 | ○異動(休退会を含む)が生じ次第、速やかに協会マイページより、変更手続きをお願い致します。<br>※マイページID、PW 紛失の場合は、日本理学療法士協会 TEL: 03-6804-1421 へ申請願います。<br>○ご結婚等で改姓をされた際の免許の書き換えは、お住まいの地区の保健所又は保健センターでの手続きとなります。   |
| 2 年会費納入<br>年会費領収書     | 【会費納入について】<br>○年度開始前の3月末までに納入が無かった場合、4月より会員権利全面停止となり、6月末までに納入がなかった場合、<br>会員資格喪失により退会となります。(退会の場合、生涯学習履歴は全て無効となり、復会しても履修履歴は戻りません。)<br>詳細は日本理学療法士協会HP→理学療法士の方向けトップページ→協会からのお知らせ→各種手続き→年会費をご確認ください。<br>○納入手続きは、納入漏れや送金手数料が不要のクレジットカードを推奨致します。詳細については、日本理学療法士協会へお問い合わせ下さい。<br>(TEL:03-6804-1421 HP:https://www.japanpt.or.jp/pt/announcement/member/07/)<br>【年会費領収書について】<br>○日本理学療法士協会マイページより領収書の取得ができます。<br>出力方法:マイページログイン→お支払い管理→お支払い履歴・領収書発行 |
| 3 慶弔関連                | ●慶事:会員の結婚(ご披露宴に祝電をお届け致します。)<br>①依頼者氏名・会員番号 ②本人氏名(女性会員の結婚の場合は旧姓)・本人会員番号 ③日時 ④会場・住所・TEL<br>上記4点を記載し、事務局までメールにてご連絡下さい。office@pt-hokkaido.jp<br>●弔事:会員本人、配偶者及び一親等までのご家族についてのご不幸(弔意を表します。)<br>①依頼者氏名・会員番号 ③日時(お通夜・告別式)<br>②亡くなられた方の氏名 ④会場・住所・TEL<br>1:会員本人の場合 ⑤喪主氏名・続柄<br>・会員氏名 ○○ ○○、会員番号 ○○○○○○○○<br>(亡くなられた方との続柄。妻・長男等)<br>2:会員の配偶者及び一親等までのご家族の場合 ⑥会員周知対応可否<br>・亡くなられた方の氏名 ○○ ○○、続柄(実父・義母 等)<br>・会員氏名 ○○ ○○、会員番号 ○○○○○○○○                     |
| 4 講習会申込               | 事前WEB申込みとなっております。日本理学療法士協会マイページよりお申込み下さい。   |

## 事務局移転のお知らせ

この度、本会事務局が移転いたしましたので、お知らせいたします。

〒060-0807  
札幌市北区北7条西6丁目1-4 北苑ビル2階  
電話/011-213-0301 FAX/011-213-0302  
E-mail:office@pt-hokkaido.jp  
※電話番号とFAX番号は変更ありません。



## 北海道理学療法士会メルマガ配信について

日頃より本会の事業に対して、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。  
北海道理学療法士会では、会員マイページにて「士会メルマガ配信希望」にチェックが入っている会員のメールアドレスへ配信を行っておりますので、ご自身のメルマガ配信希望の設定をご確認いただきますようお願い申し上げます。

### ◆メルマガ配信希望(士会メルマガ)設定箇所◆

マイページ > 登録内容の変更・確認 > 本人情報の確認・更新 > その他 > メルマガ配信のご希望

※また、メルマガ配信メールアドレス「office@pt-hokkaido.jp」からのメールが受信できるよう、  
ご自身のメールアドレスの受信設定もご確認ください。

### ◆北海道理学療法士会メルマガとは◆

当会ホームページに掲載できない他団体主催の研修会等の情報を中心に配信しております。なお、配信は不定期です。

## 正賛助会員

キーウェアソリューションズ株式会社  
学校法人淳心学園 北海道千歳リハビリテーション大学  
学校法人都築教育学園 札幌医療リハビリ専門学校  
学校法人鶴岡学園 北海道文教大学  
学校法人西野学園  
学校法人日本医療大学  
学校法人東日本学園 北海道医療大学  
学校法人北海道科学大学 北海道科学大学  
学校法人吉田学園 専門学校北海道リハビリテーション大学校  
公益社団法人函館市医師会 函館市医師会看護・リハビリテーション学院

## 副賛助会員

一般社団法人 北海道言語聴覚士会  
公益社団法人 北海道作業療法士会  
株式会社竹山  
株式会社特殊衣料  
矢崎化工株式会社 北海道支店  
特定非営利法人HPT  
アビリティーズ・ケアネット株式会社 札幌営業所

## 協賛企業

オージー技研株式会社 札幌営業所  
酒井医療株式会社 札幌営業所  
株式会社日本メディックス 札幌営業所  
ミナト医科学株式会社 札幌営業所  
株式会社ムトウ

## Northerner 原稿締切

- ◎No.240( 9月発刊)2024年 8月1日(木)締切
- ◎No.241(11月発刊)2024年10月1日(火)締切
- ◎No.242( 2月発刊)2025年 1月1日(水)締切

締切後にご提出いただいた原稿は、原則次号以降のご掲載となります。  
予めご了承ください。

## 原稿募集のお知らせ

皆様からの原稿を募集しております。  
全道の会員へ報告したいこと、伝えたいことがありましたら  
是非、下記アドレスまでご連絡ください。

原稿送付先：広報部 ([kouhou@pt-hokkaido.jp](mailto:kouhou@pt-hokkaido.jp))

なお、求人広告原稿につきましては、事務局までご連絡願います。

求人広告原稿問合せ先：事務局 ([office@pt-hokkaido.jp](mailto:office@pt-hokkaido.jp))

広報部公式  
Instagram



会員の皆様に役立つ情報をお届けいたします。  
フォローよろしくお願いたします。

Northerner No.239  
2024年6月1日発刊

発行／公益社団法人北海道理学療法士会

発行人／柿澤 雅史

編集人／橋本 晃広

印刷／橋本印刷株式会社

事務局／〒060-0807

札幌市北区北7条西6丁目1-4

北苑ビル2階

TEL:011-213-0301

FAX:011-213-0302

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。